

令和5年度 中学生チャレンジテスト 出題範囲にかかる参考資料

大阪府教育委員会

令和5年度 中学生チャレンジテストの出題範囲は、「令和5年度 中学生チャレンジテスト 実施要領」に示しています。

本資料は、実施要領に示された出題範囲と指導内容を照らし合わせる際に、参考として活用いただけるよう、作成したものです。

◆中学校第1学年

【国語】（領域等別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等		
	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと
(1) 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ	(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ	(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ	(1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ
(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイ	(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイ	(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ	(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ
(3) 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエ(ア) (イ)オ			

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

【数学】（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用
<p>(1)アイ 【正の数と負の数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性と意味 ・四則計算 ・表現、処理 ・四則計算の方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 <p>(2)アイ 【文字を用いた式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性と意味 ・乗法と除法の表し方 ・一次式の加法と減法 ・表現、読み取り ・計算の方法の考察、表現 <p>(3)アイ 【一元一次方程式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性と意味 ・文字や解の意味 ・方程式を解く ・解く方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 	<p>(1)アイ 【平面図形】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な作図 ・平行移動、対称移動及び回転移動 ・作図の方法の考察、表現 ・図形の関係の考察、表現 ・具体的な場面での活用 	<p>(1)アイ 【比例、反比例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関数関係の意味 ・比例、反比例の関係 ・座標の意味 ・比例、反比例の表現 ・二つの数量の変化や対応の特徴 ・具体的な事象の考察、表現 	-

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名		ページ
東京書籍	0章 算数から数学へ	3章 未知の数の求め方を考えよう	P. 9～P. 178
	1章 数の世界をひろげよう	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう	
	2章 数学のことばを身につけよう	5章 平面図形の見方をひろげよう	
学校図書	1章 正の数・負の数	4章 比例と反比例	P. 12～P. 193
	2章 文字式	5章 平面図形	
	3章 1次方程式		
教育出版	1章 整数の性質	4章 方程式	P. 13～P. 192
	2章 正の数、負の数	5章 比例と反比例	
	3章 文字と式	6章 平面図形	
啓林館	1章 正の数・負の数	4章 変化と対応	P. 10～P. 168
	2章 文字の式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
数研出版	1章 正の数と負の数	4章 比例と反比例	P. 15～P. 185
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 1次方程式		
日本文教出版	1章 正の数と負の数	4章 比例と反比例	P. 14～P. 190
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
大日本図書	1章 数の世界のひろがり	4章 量の変化と比例、反比例	P. 12～P. 201 ◆P. 174～P. 177（円とおうぎ形）を除く
	2章 文字と式	5章 平面の図形	
	3章 1次方程式		

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【英語】（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと[やり取り]	(4) 話すこと[発表]	(5) 書くこと
アイウ	アイウ	—	—	アイウ

《取り扱う言語材料》

- 単文、重文
- 肯定及び否定の平叙文（現在形）
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、be 動詞で始まるもの、助動詞（can, do など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, where, which, who, whose）で始まるもの
- 名詞の単数形及び複数形
- 文構造
 - [主語＋動詞]
 - [主語＋動詞＋補語] のうち、主語＋be 動詞＋

}	名詞
	代名詞
	形容詞
 - [主語＋動詞＋目的語] のうち、主語＋動詞＋

}	名詞
	代名詞
- 代名詞
 - 人称や指示、疑問を表すもの
- 接続詞（and, but, or）
- 助動詞（can）
- 動詞の時制及び相など
 - 現在形
- 語句に関するもの
 - 月（January～December）12 語
 - 曜日（Monday～Sunday）7 語
 - 序数（first～thirteenth）13 語
 - 色（color; black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple）9 語
 - 場所（house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea）17 語
 - 食べ物（apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream）14 語
 - スポーツ（badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball）6 語
 - 身のまわりの物（chair, desk, hat, pencil, table, umbrella）6 語
 - 動物（bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger）9 語
 - 職業（astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet）10 語
- 音声に関するもの

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit0 Welcome to Junior High School ～ Let's Read1	P. 4 ～ P. 99
開隆堂	Get Ready ～ Steps5 絵や写真を英語で表現しよう	P. 7 ～ P. 102
光村図書	Let's Be Friends!① ～ SING A SONG②	P. 6 ～ P. 103
三省堂	Starter1 英語の文字と音 ～ Lesson6 USE Write	P. 8 ～ P. 105
啓林館	Let's Start1 ～ Project2 ②	P. 8 ～ P. 93

★ 出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているものとします。

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◆中学校第2学年

【国語】（領域等別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等		
	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと
<p>(1) 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオカ</p> <p>(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイ</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウ(ア)(イ)エ</p>	<p>(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイ</p>	<p>(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ</p>	<p>(1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ</p>

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

【社会】（分野別出題範囲）

※各学校は、自校の学習進度等に応じて、下記の2種類（「A問題」「B問題」）から選択する。

◇ **A問題**

以下は、学習指導要領記載の内容項目

地理的分野	歴史的分野
C 日本の様々な地域 (2) 日本の地域的特色と地域区分 ア(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ) イ(ア)(イ) ① 自然環境を除く (3) 日本の諸地域（九州、中国・四国、近畿、中部、関東、東北） ア(ア)(イ) イ(ア)	B 近世までの日本とアジア (3) 近世の日本 ア(ア)(イ)(ウ)(エ) イ(ア)(イ)

《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

発行者	地理的分野	ページ
東京書籍	第2章 日本の地域的特色と地域区分	P. 168～P. 256
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第2章 日本の特色と地域区分	P. 162～P. 257
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第2章 日本の地域的特色	P. 154～P. 268
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第2章 日本の地域的特色と地域区分	P. 152～P. 247
	第3章 日本の諸地域	

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

＜地図＞

発行者	目次	ページ
東京書籍	統計	P. 166～P. 175
帝国書院	統計	P. 165～P. 173

※ <地図>については、該当ページのうち<地理的分野>の教科書の出題範囲に関連する内容とする。

出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合がある。

＜歴史的分野＞

発行者	歴史的分野	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P. 98～P. 135
		P. 138～P. 147
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P. 95～P. 135
		P. 138～P. 144
帝国書院	第3章 武家政権の展開と世界の動き	P. 94～P. 147
日本文教出版	第4編 近世の日本と世界	P. 106～P. 157

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◇B 問題

以下は、学習要領解説記載の内容項目

地理的分野	歴史的分野
C 日本の様々な地域 (1) 地域調査の手法 ア (7) (イ) イ (7) (2) 日本の地域的特色と地域区分 ア (7) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ) イ (7) (イ) (3) 日本の諸地域 (九州、中国・四国、近畿) ア (7) (イ) イ (7)	B 近世までの日本とアジア (3) 近世の日本 ア (イ) (ウ) (エ) イ (7) (イ) C 近現代の日本と世界 (1) 近代の日本と世界 ア (7) (イ) イ (7) (イ)

《出題範囲を取り扱うページ》

<地理的分野>

発行者	地理的分野	ページ
東京書籍	第1章 地域調査の手法	P. 140～P. 220
	第2章 日本の地域的特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第1章 地域調査の方法を学ぼう	P. 133～P. 215
	第2章 日本の特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第1章 身近な地域の調査	P. 130～P. 218
	第2章 日本の地域的特色	
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第1章 地域調査の手法	P. 118～P. 205
	第2章 日本の地域的特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

<地図>

発行者	目次	ページ
東京書籍	統計	P. 166～P. 175
帝国書院	統計	P. 165～P. 173

※ <地図>については、該当ページのうち<地理的分野>の教科書の出題範囲に関連する内容とする。

出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合がある。

<歴史的分野>

発行者	歴史的分野	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P. 114～P. 181
	第5章 開国と近代日本の歩み	
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P. 114～P. 177
	第5章 日本の近代化と国際社会	
帝国書院	第3章 武家政権の展開と世界の動き	P. 112～P. 183
	第4章 近代国家の歩みと国際社会	
日本文教出版	第4編 近世の日本と世界	P. 126～P. 193
	第5編 近代の日本と世界 第1章 日本の近代化	

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【数学】（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用
(1)アイ 【文字を用いた式】 ・整式の加法、減法 ・単項式の乗法、除法 ・表現、読み取り ・文字を用いた式での説明 ・式の変形 ・計算の方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 (2)アイ 【連立二元一次方程式】 ・解の意味 ・必要性和意味 ・方程式を解く ・解く方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用	(1)アイ 【基本的な平面図形の性質】 ・平行線や角の性質 ・多角形の角の性質 ・平面図形の性質と説明 (2)ア 【図形の合同】 ・合同の意味 ・三角形の合同条件 ・証明の必要性、意味、方法	(1)アイ 【一次関数】 ・一次関数の理解 ・事象と一次関数 ・二元一次方程式 ・変化や対応の特徴を考察、表現 ・具体的な事象の考察、表現	-

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名		ページ
東京書籍	1章 文字式を使って説明しよう	3章 関数を利用して問題を解決しよう	P. 9～P. 124
	2章 方程式を利用して問題を解決しよう	4章 図形の性質の調べ方を考えよう	
学校図書	1章 式の計算	3章 1次関数	P. 12～P. 145 ◆P. 136～P. 137 (逆)を除く
	2章 連立方程式	4章 図形の性質の調べ方	
教育出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P. 13～P. 140
	2章 連立方程式	4章 平行と合同	
啓林館	1章 式の計算	3章 一次関数	P. 10～P. 123
	2章 連立方程式	4章 図形の調べ方	
数研出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P. 15～P. 137
	2章 連立方程式	4章 図形の性質と合同	
日本文教出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P. 10～P. 130
	2章 連立方程式	4章 図形の性質と合同	
大日本図書	1章 式と計算	3章 1次関数	P. 12～P. 133
	2章 連立方程式	4章 平行と合同	

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【理科】(分野別出題範囲)

※各学校は、自校の学習進度等に応じて、下記の2種類(「A問題」「B問題」)から選択する。

◇ A問題

以下は、学習指導要領記載の内容項目

第1分野		第2分野	
「エネルギー」	「粒子」	「生命」	「地球」
(3) 電流とその利用 ア (7) 電流 ⑦ 回路と電流・電圧 ⑧ 電流・電圧と抵抗 ⑨ 電気とそのエネルギー イ	(4) 化学変化と原子・分子 ア (7) 物質の成り立ち (イ) 化学変化 (ウ) 化学変化と物質の質量 イ	(3) 生物の体のつくりと働き ア (7) 生物と細胞 (イ) 植物の体のつくりと働き (ウ) 動物の体のつくりと働き イ	-

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P. 12~P. 87
	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	P. 88~P. 169
	単元4 電気の世界	P. 249~P. 272
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P. 6~P. 79
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P. 80~P. 155
	単元3 電流とその利用	P. 160~P. 191
学校図書	2-1 化学変化と原子・分子	P. 14~P. 73
	2-2 動植物の生きるしくみ	P. 74~P. 143
	2-3 電流とそのはたらき	P. 146~P. 181
教育出版	単元1 化学変化と原子・分子	P. 6~P. 81
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P. 82~P. 155
	単元4 電気の世界	P. 228~P. 265
啓林館	生命 生物の体のつくりとはたらき	P. 2~P. 69
	物質 化学変化と原子・分子	P. 140~P. 211
	エネルギー 電流とその利用	P. 214~P. 247

※ 上記以外のページにある資料等(年表、演習、コラムなど)で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◇B 問題

以下は、学習指導要領記載の内容項目

第1分野		第2分野	
「エネルギー」	「粒子」	「生命」	「地球」
-	(4) 化学変化と原子・分子 ア (7) 物質の成り立ち (イ) 化学変化 (7) 化学変化と物質の質量 イ	(3) 生物の体のつくりと働き ア (7) 生物と細胞 (イ) 植物の体のつくりと働き (7) 動物の体のつくりと働き イ	(4) 気象とその変化 ア (7) 気象観測 (イ) 天気の変化 ㊦ 霧や雲の発生 イ

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P. 12～P. 87
	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	P. 88～P. 169
	単元3 天気とその変化	P. 176～P. 201
大日本図書	単元1 化学変化と原子・分子	P. 6～P. 79
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P. 80～P. 155
	単元4 気象のしくみと天気の変化	P. 236～P. 266
学校図書	2-1 化学変化と原子・分子	P. 14～P. 73
	2-2 動植物の生きるしくみ	P. 74～P. 143
	2-4 天気とその変化	P. 220～P. 247
教育出版	単元1 化学変化と原子・分子	P. 6～P. 81
	単元2 生物の体のつくりとはたらき	P. 82～P. 155
	単元3 気象とその変化	P. 158～P. 192
啓林館	生命 生物の体のつくりとはたらき	P. 2～P. 69
	地球 地球の大気と天気の変化	P. 72～P. 98
	物質 化学変化と原子・分子	P. 140～P. 211

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【英語】（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと[やり取り]	(4) 話すこと[発表]	(5) 書くこと
アイウ	アイウ	—	—	アイウ

《取り扱う言語材料》

○重文、複文

○肯定及び否定の平叙文

○肯定及び否定の命令文

○疑問文のうち、助動詞（may, will など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの

○文構造

➢ [主語＋動詞]

➢ [主語＋動詞＋補語] のうち、主語＋be 動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \\ \text{形容詞} \\ \text{to 不定詞} \end{array} \right\}$ 、主語＋be 動詞以外の動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{形容詞} \end{array} \right\}$

➢ [主語＋動詞＋目的語] のうち、主語＋動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \\ \text{動名詞} \\ \text{to 不定詞} \\ \text{that で始まる節} \end{array} \right\}$

➢ [主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語] のうち、主語＋動詞＋間接目的語＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \end{array} \right\}$

➢ There + be 動詞＋～

○代名詞

➢ 人称や指示、疑問、数量を表すもの

○接続詞

○助動詞

○動詞の時制及び相など

➢ 現在形、過去形、現在進行形、過去進行形及び助動詞などを用いた未来表現

○to 不定詞

○動名詞

○have to, don't have to

○語句に関するもの

➢ 月 (January～December) 12 語

➢ 曜日 (Monday～Sunday) 7 語

➢ 序数 (first～thirteenth) 13 語

➢ 色 (color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple) 9 語

➢ 場所 (house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea) 17 語

➢ 食べ物 (apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream)

14 語

➢ スポーツ (badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball) 6 語

➢ 身のまわりの物 (chair, desk, hat, pencil, table, umbrella) 6 語

➢ 動物 (bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger) 9 語

➢ 職業 (astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet) 10 語

○音声に関するもの

《出題範囲を取り扱うページ》

○ 1年生の教科書のすべての内容

○ 2年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit0 My Spring Vacation ~ Unit6 Unit Activity	P.4 ~ P.92
開隆堂	PROGRAM1 Start of a New School Year ~ Word Web④ いろいろな前置詞	P.7 ~ P.88
光村図書	Unit1 Hajin's Diary ~ Active Grammar⑦ 接続詞	P.9 ~ P.85
三省堂	Fun with Books Starter ~ Project2	P.5 ~ P.90
啓林館	Unit1 What is a Hero? ~ Project2	P.7 ~ P.89

★ 出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◆中学校第3学年

【国語】（領域等別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等		
	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと
<p>中学校第1学年</p> <p>(1) 言葉の特徴や使い方に關する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイ</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエ(ア)(イ)オ</p> <p>中学校第2学年</p> <p>(1) 言葉の特徴や使い方に關する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオカ</p> <p>(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイ</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウ(ア)(イ)エ</p> <p>中学校第3学年</p> <p>(1) 言葉の特徴や使い方に關する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイ</p> <p>(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア</p>	<p>中学校第1学年</p> <p>(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイ</p> <p>中学校第2学年</p> <p>(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイ</p>	<p>中学校第1学年</p> <p>(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ</p> <p>中学校第2学年</p> <p>(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ</p>	<p>中学校第1学年</p> <p>(1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ</p> <p>中学校第2学年</p> <p>(1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエオ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 アイウ</p> <p>中学校第3学年</p> <p>(1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 アイウエ</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 イ</p>

《出題範囲を取り扱うページ》

○2年生までに学習したすべての内容

○3年生

発行者	単元名	ページ
教育出版	春に～新聞が伝える情報を考える	P.14～P.67
三省堂	岩が～課題作文 条件に応じて説得力のある文章を書く	P.16～P.57
東京書籍	生命は～日本語探検2 間違えやすい敬語	巻頭～P.57
光村図書	世界はうつくしいと～思考のレッスン 具体化・抽象化	巻頭～P.51

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

【社会】（分野別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

地理的分野	歴史的分野
A 世界と日本の地域構成 (1) 地域構成 ア(7)(イ) イ(7)(イ) B 世界の様々な地域 (1) 世界各地の人々の生活と環境 ア(7)(イ) イ(7) (2) 世界の諸地域 ア(7)(イ) イ(7) C 日本の様々な地域 (1) 地域調査の手法 ア(7)(イ) イ(7) (2) 日本の地域的特色と地域区分 ア(7)(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ) イ(7)(イ) (3) 日本の諸地域 ア(7)(イ) イ(7) (4) 地域の在り方 ア(7)(イ) イ(7)	A 歴史との対話 (1) 私たちと歴史 ア(7)(イ) イ(7) (2) 身近な地域の歴史 ア(7) イ(7) B 近世までの日本とアジア (1) 古代までの日本 ア(7)(イ)(ウ)(エ) イ(7)(イ) (2) 中世の日本 ア(7)(イ)(ウ) イ(7)(イ) (3) 近世の日本 ア(7)(イ)(ウ)(エ) イ(7)(イ) C 近現代の日本と世界 (1) 近代の日本と世界 ア(7)(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ) イ(7)(イ) (2) 現代の日本と世界 ア(7)(イ) イ(7)(イ)(ウ)

下線部は訂正箇所 令和5年7月3日

《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

地理の教科書のすべての内容

＜地図＞

発行者	目次	ページ
東京書籍	統計	P. 166～P. 175
帝国書院	統計資料	P. 165～P. 173

※ ＜地図＞については、該当ページのうち＜地理的分野＞の教科書の出題範囲に関連する内容とする。

出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合がある。

＜歴史的分野＞

歴史の教科書のすべての内容

【数学】（領域等別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用
<p>中学校第1学年 (1) アイ 【正の数と負の数】 ・必要性と意味 ・四則計算 ・表現、処理 ・四則計算の方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 (2) アイ 【文字を用いた式】 ・必要性と意味 ・乗法と除法の表し方 ・一次式の加法と減法 ・表現、読み取り ・計算の方法の考察、表現 (3) アイ 【一元一次方程式】 ・必要性と意味 ・文字や解の意味 ・方程式を解く ・解く方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 中学校第2学年 (1) アイ 【文字を用いた式】 ・整式の加法、減法 ・単項式の乗法、除法 ・表現、読み取り ・文字を用いた式での説明 ・式の変形 ・計算の方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 (2) アイ 【連立二元一次方程式】 ・解の意味 ・必要性と意味 ・方程式を解く ・解く方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 中学校第3学年 (1) アイ 【正の数の平方根】 ・必要性と意味 ・平方根を含む式の計算 ・表現、処理 ・計算の方法の考察、表現 ・具体的な場面での活用 (2) アイ 【簡単な多項式】 ・単項式と多項式の乗除 ・式の展開と因数分解 ・展開や因数分解をする方法の考察、表現 ・文字式を用いた説明</p>	<p>中学校第1学年 (1) アイ 【平面図形】 ・基本的な作図 ・平行移動、対称移動及び回転移動 ・作図の方法の考察、表現 ・図形の関係の考察、表現 ・具体的な場面での活用 (2) アイ 【空間図形】 ・直線や平面の位置関係 ・図形の計量 ・平面図形の運動による構成 ・空間図形の平面上への表現と読み取り ・表面積や体積の求め方の考察、表現 中学校第2学年 (1) アイ 【基本的な平面図形の性質】 ・平行線や角の性質 ・多角形の角の性質 ・平面図形の性質と説明 (2) アイ 【図形の合同】 ・合同の意味 ・三角形の合同条件 ・証明の必要性、意味、方法 ・三角形と平行四辺形の性質及び証明 ・具体的な場面での活用</p>	<p>中学校第1学年 (1) アイ 【比例、反比例】 ・関数関係の意味 ・比例、反比例の関係 ・座標の意味 ・比例、反比例の表現 ・二つの数量の変化や対応の特徴 ・具体的な事象の考察、表現 中学校第2学年 (1) アイ 【一次関数】 ・一次関数の理解 ・事象と一次関数 ・二元一次方程式 ・変化や対応の特徴を考察、表現 ・具体的な事象の考察、表現</p>	<p>中学校第1学年 (1) アイ 【データの分布】 ・ヒストグラムの必要性和意味 ・表やグラフに整理 ・傾向を読み取り考察、判断 (2) アイ 【不確定な事象の起こりやすさ】 ・確率の必要性和意味 ・傾向を読み取り表現 中学校第2学年 (1) アイ 【データの分布】 ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味 ・箱ひげ図で表す ・傾向を読み取り考察、判断 (2) アイ 【不確定な事象の起こりやすさ】 ・場合の数を基にした確率の必要性和意味 ・確率を求める ・確率の求め方の考察、表現 ・不確かな事象の考察、表現</p>

※ 「A 数と式」のうち『誤差』と『 $a \times 10^n$ の形の表現』については出題範囲から除く。

《出題範囲を取り扱うページ》

○1、2年生の教科書のすべての内容

○3年生

発行者	単元名		ページ
東京書籍	1章 文字式を使って説明しよう	2章 数の世界をさらにひろげよう	P. 9～P. 68
学校図書	1章 式の計算	2章 平方根	P. 12～P. 73
教育出版	1章 式の計算	2章 平方根	P. 13～P. 77 ◆P. 70～P. 72 (近似値と有効数字) を除く
啓林館	1章 式の展開と因数分解	2章 平方根	P. 10～P. 65 ◆P. 48、49 (真の値と近似値) を除く
数研出版	1章 式の計算	2章 平方根	P. 15～P. 71 ◆P. 65、66 (誤差と有効数字) を除く
日本文教出版	1章 式の展開と因数分解	2章 平方根	P. 10～P. 66 ◆P. 62、63 (測定値と誤差) を除く
大日本図書	1章 多項式	2章 平方根	P. 12～P. 77 ◆P. 50、51 (近似値と有効数字) を除く

※ 上記以外のページにある資料等 (年表、演習、コラムなど) で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【理科】(分野別出題範囲)

※各学校は、自校の学習進度等に応じて、下記の3種類(「A問題」「B問題」「C問題」)から選択する。

◇ A問題

以下は、学習指導要領記載の内容項目

第1分野		第2分野	
「エネルギー」	「粒子」	「生命」	「地球」
(1) 身近な物理現象 ア (7) 光と音 (4) 力の働き イ (3) 電流とその利用 ア (7) 電流 (4) 電流と磁界 イ (5) 運動とエネルギー ア (7) 力のつり合いと合成・分解 (4) 運動の規則性 (5) 力学的エネルギー イ (7) 科学技術と人間 ア (7) エネルギーと物質 ㊦ エネルギーとエネルギー資源の一部分(エネルギーの変換と保存、熱の伝わり方) イ	(2) 身の回りの物質 ア (7) 物質のすがた (4) 水溶液 (5) 状態変化 イ (4) 化学変化と原子・分子 ア (7) 物質の成り立ち (4) 化学変化 (5) 化学変化と物質の質量 イ	(1) いろいろな生物とその共通点 ア (7) 生物の観察と分類の仕方 (4) 生物の体の共通点と相違点 イ (3) 生物の体のつくりと働き ア (7) 生物と細胞 (4) 植物の体のつくりと働き (5) 動物の体のつくりと働き イ	(2) 大地の成り立ちと変化 ア (7) 身近な地形や地層、岩石の観察 (4) 地層の重なりと過去の様子 (5) 火山と地震 (イ) 自然の恵みと火山災害・地震災害 イ (4) 気象とその変化 ア (7) 気象観測 (4) 天気の変化 (5) 日本の気象 (イ) 自然の恵みと気象災害 イ

《出題範囲を取り扱うページ》

○ 1、2年生の教科書のすべての内容

○ 3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元3 運動とエネルギー	P. 130~P. 191
大日本図書	単元1 運動とエネルギー	P. 6~P. 83
学校図書	3-1 運動とエネルギー	P. 12~P. 75
教育出版	単元4 運動とエネルギー	P. 186~P. 261
啓林館	<u>エネルギー</u> 運動とエネルギー	P. 176~P. 229

※ 上記以外のページにある資料等(年表、演習、コラムなど)で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◇ B問題

以下は、学習指導要領記載の内容項目

第1分野		第2分野	
「エネルギー」	「粒子」	「生命」	「地球」
(1) 身近な物理現象 ア (7) 光と音 (4) 力の働き イ (3) 電流とその利用 ア (7) 電流 (4) 電流と磁界 イ	(2) 身の回りの物質 ア (7) 物質のすがた (4) 水溶液 (5) 状態変化 イ (4) 化学変化と原子・分子 ア (7) 物質の成り立ち (4) 化学変化 (5) 化学変化と物質の質量 イ (6) 化学変化とイオン ア (7) 水溶液とイオン (4) 化学変化と電池 イ	(1) いろいろな生物とその共通点 ア (7) 生物の観察と分類の仕方 (4) 生物の体の共通点と相違点 イ (3) 生物の体のつくりと働き ア (7) 生物と細胞 (4) 植物の体のつくりと働き (5) 動物の体のつくりと働き イ (5) 生命の連続性 ア (7) 生物の成長と殖え方 ㊦ 細胞分裂と生物の成長 イ	(2) 大地の成り立ちと変化 ア (7) 身近な地形や地層、岩石の観察 (4) 地層の重なりと過去の様子 (5) 火山と地震 (㊦) 自然の恵みと火山災害・地震災害 イ (4) 気象とその変化 ア (7) 気象観測 (4) 天気の変化 (5) 日本の気象 (㊦) 自然の恵みと気象災害 イ

《出題範囲を取り扱うページ》

○ 1、2年生の教科書のすべての内容

○ 3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化とイオン	P. 8～P. 73
	単元2 生命の連続性	P. 78～P. 83
大日本図書	単元2 生命のつながり	P. 88～P. 93
	単元4 化学変化とイオン	P. 164～P. 223
学校図書	3-2 生物どうしのつながり	P. 79～P. 84
	3-3 化学変化とイオン	P. 132～P. 185
教育出版	単元1 化学変化とイオン	P. 4～P. 65
	単元2 生命の連続性	P. 68～P. 75
啓林館	生命 生命の連続性	P. 12～P. 15
	物質 化学変化とイオン	P. 106～P. 173

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

◇C問題

以下は、学習指導要領記載の内容項目

第1分野		第2分野	
「エネルギー」	「粒子」	「生命」	「地球」
(1) 身近な物理現象 ア (7) 光と音 (4) 力の働き イ (3) 電流とその利用 ア (7) 電流 (4) 電流と磁界 イ	(2) 身の回りの物質 ア (7) 物質のすがた (4) 水溶液 (5) 状態変化 イ (4) 化学変化と原子・分子 ア (7) 物質の成り立ち (4) 化学変化 (5) 化学変化と物質の質量 イ (6) 化学変化とイオン ア (7) 水溶液とイオン ⑦ 原子の成り立ちとイオン イ	(1) いろいろな生物とその共通点 ア (7) 生物の観察と分類の仕方 (4) 生物の体の共通点と相違点 イ (3) 生物の体のつくりと働き ア (7) 生物と細胞 (4) 植物の体のつくりと働き (5) 動物の体のつくりと働き イ (5) 生命の連続性 ア (7) 生物の成長と殖え方 (4) 遺伝の規則性と遺伝子 (5) 生物の種類の多様性と進化 イ	(2) 大地の成り立ちと変化 ア (7) 身近な地形や地層、岩石の観察 (4) 地層の重なりと過去の様子 (5) 火山と地震 (イ) 自然の恵みと火山災害・地震災害 イ (4) 気象とその変化 ア (7) 気象観測 (4) 天気の変化 (5) 日本の気象 (イ) 自然の恵みと気象災害 イ

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化とイオン	P. 11～P. 28
	単元2 生命の連続性	P. 74～P. 129
大日本図書	単元2 生命のつながり	P. 84～P. 135
	単元4 化学変化とイオン	P. 168～P. 183
学校図書	3-2 生物どうしのつながり	P. 78～P. 113
	3-3 化学変化とイオン	P. 134～P. 151
教育出版	単元1 化学変化とイオン	P. 6～P. 23
	単元2 生命の連続性	P. 66～P. 121
啓林館	生命 生命の連続性	P. 2～P. 45
	物質 化学変化とイオン	P. 108～P. 123

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。

【英語】（領域別出題範囲）

以下は、学習指導要領記載の内容項目

(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと[やり取り]	(4) 話すこと[発表]	(5) 書くこと
アイウ	アイウ	—	—	アイウ

《取り扱う言語材料》

○重文、複文

○疑問文のうち、助動詞（may, will など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの

○文構造

➢ [主語＋動詞]

➢ [主語＋動詞＋補語] のうち、主語＋be 動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \\ \text{形容詞} \\ \text{to 不定詞} \end{array} \right\}$ 、主語＋be 動詞以外の動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{形容詞} \end{array} \right\}$

➢ [主語＋動詞＋目的語] のうち、主語＋動詞＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \\ \text{動名詞} \\ \text{to 不定詞} \\ \text{that で始まる節} \end{array} \right\}$

➢ [主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語] のうち、主語＋動詞＋間接目的語＋ $\left\{ \begin{array}{l} \text{名詞} \\ \text{代名詞} \end{array} \right\}$

➢ [主語＋動詞＋目的語＋補語] のうち、主語＋動詞＋目的語＋名詞

➢ There + be 動詞 + ～

➢ It + be 動詞 + ～ + to 不定詞

○代名詞

➢ 人称や指示、疑問、数量を表すもの

○接続詞

○助動詞

○動詞の時制及び相など

➢ 現在形や過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形、現在完了進行形、助動詞などを用いた未来表現

○形容詞や副詞を用いた比較表現

○to 不定詞

○動名詞

○受け身

○語句に関するもの

➢ 月（January～December）12 語

➢ 曜日（Monday～Sunday）7 語

➢ 序数（first～thirteenth）13 語

➢ 色（black, blue, green, red, yellow, white）6 語

➢ 場所（house, library, park, school, station）5 語

➢ スポーツ（badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball）6 語

➢ 職業（astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet）10 語

○音声に関するもの

《出題範囲を取り扱うページ》

○ 1、2年生の教科書のすべての内容

○ 3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit0 Three Interesting Facts about Languages ~ Let's Listen②	P.4 ~ P.34
開隆堂	PROGRAM1 Bentos Are Interesting! ~ Steps2 メモのとり方を学ぼう	P.7 ~ P.38
光村図書	Unit1 School Life Around the World ~ Unit3 Goal	P.9 ~ P.39
三省堂	Power of Music Starter ~ Project1	P.5 ~ P.33
啓林館	Unit1 Food Cultures ~ Unit3 Passing Down Memories Part3	P.7 ~ P.39

★ 出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。

※ 上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含む。